



TSURUGASHIMA ROTARY CLUB

鶴ヶ島RC会報



ロータリー：
変化をもたらす

2017-2018年度 R.I会長 イアンH.S.ライズリー

第2570地区ガバナー 細井 保雄 第一グループガバナー補佐 相原 茂吉
鶴ヶ島RC会長 嶋下 三夫 鶴ヶ島RC幹事 西澤 克己

2017~2018年度鶴ヶ島ロータリークラブテーマ

~鶴ヶ島ロータリークラブの魅力を多くの人に伝えよう~「そして大きな目標の達成に向けて 55Go Go」

第1746回例会 平成29年11月1日(水)
例会場 アルカーサル迎賓館川越

【お客様紹介】 嶋下三夫会長

【司 会】 SAA木村武志君

【開会点鐘】 12:30 嶋下三夫会長

【齊 唱】
君が代・ロータリーソング 「奉仕の理想」

【四つのテスト】 平山実職業奉仕委員
真実かどうか 好意と友情を深めるか
みんなに公平か みんなのためになるかどうか

【ロータリーの目的】 平山実職業奉仕委員
ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。



米山記念奨学生 楊 東霖(ヨウトウリン)様

【誕生祝い】 李 炳 東親睦委員長



伊藤 英恒君 中嶋 清君 山根義法君
清水 良一君 岸田喜好君 宮前典子君
上野貴美子君 平山 実君
山根陽子様

【会長の時間】嶋下三夫会長

1. 今月の誕生日祝いに様々なご配慮をいただきました。渡辺会員には獅子舞の写真に合わせて、笛吹の依頼を中嶋会員に協力要請していただき、ライブ感のある演出を企画いただきました。また、季節に相応しく「もみじ」の楽曲をご準備いただきました。内野一夫会員には野に咲く花々をご準備いただきました。ご協力に感謝申し上げます。
2. ロータリークラブの会員はこのような企画や演出をさりげなくこなすセンスをお持ちの方々の集合体と思っております。また、このような気遣いやご配慮によってクラブの調和が図られ、連帯感のある

クラブが成り立っているものと思います。今後も思いやりを大切に活動して参りたいと思います。

【卓話】

米山記念奨学生 楊 東霖(ヨウトウリン)様

【幹事報告】

西澤克己幹事

1. RLIセミナー パートⅡへの出席督励
2. 11月のロータリーレート 1ドル=114円
3. 青少年奉仕部門委員会
第5回 オリエンテーション 開催案内
4. 鶴ヶ島市障害者支援ネットワーク協議会会長退任のお知らせ
5. 冬の交通事故防止運動の実施要綱案の案内
6. 田中利幸チャリティークリスマスディナーショーの案内

【委員会報告】

【出席報告】上野貴美子委員

| 会員数 | 出席者 | 出席 免除者 | 免除 出席者 | 出席率 | 修正 率 |
|-----|-----|-----------|-----------|-----|---------|
| 31名 | 28名 | 2名 | 4名 | 90% | |

◎ニコニコBOX

- 誕生祝い有難う御座います。 伊藤英恒君
上野貴美子君
- 本日 11/1 が私の誕生日です。68歳になりました。 清水良一君
- 誕生祝い有難う御座います。元気で過ごせる事に感謝しています。 宮前典子君
- 米山奨学生楊 東霖(ヨウトウリン)さんようこそ。本日は宜しくお祈りします。 鴨下三夫君
- 本日は、楊さんが当クラブで卓話をして下さいます。 中島清君
- ようこそ楊 東霖さん宜しくお祈りします。森 務君
内野麒一君 伊藤英恒君 川野昇君
内野一夫君 渡辺道雄君 横山明美君
田中憲一君 齊藤大祐君長峰秀和君
西澤克己君 木村武志君 佐々木龍児君
- 先日の4クラブ合同コンペ皆様のご協力有難う御座いました。 木村好伸君
- 楊 東霖さん本日の卓話に感謝申し上げます。 宮根健治君
- お誕生日の方々おめでとうございました。 李炳東君
- いつもおアルカーサルをご利用いただきまして有難うございます。 平山実君

鶴ヶ島クラブの皆様、こんにちは！

ロータリー米山奨学生の楊トウリンと申します。私は2017年4月からロータリー米山奨学生になって、入間南クラブにお世話になっております。奨学生に選ばれて、心から感謝の気持ちが溢れている。今日、こういう卓話の機会をいただき、誠にありがとうございます。どうぞ、よろしくお祈りいたします。

私は2014年4月に中国のハルビンから日本に参りました。ハルビンは中国の東北部にあります。冬の時、ハルビンは-30度になってもめずらしくないくらい寒いところです。ハルビンの氷祭りや雪祭りは世界中でも有名となっています。日本の札幌、カナダのケベックと中国のハルビンの雪祭りが世界三大雪祭りといわれています。こちらの写真ハルビンの氷祭りの様子です。夜になると氷彫刻や氷の建物の中にあるイルミネーションをライトアップして、とてもきれいです。次は、雪彫刻品の写真です。冬のハルビンはとてもきれいと言われている。

ハルビンでは、きれいな風景だけではなく、きれいな人もたくさんいます。2014年に、中国の権威報道機関はインターネット上の投票結果によって中国大陸内美女の輩出キングを発表しました。ハルビンは一位となります。今回投票の基準は三つあります。まずは背が高くほっそりしていること、で、色白ということや顔の輪郭がはっきりしていることです。皆様はこの三つのポイントがあると美人だと思いますか。

また、先ほどの地図をご覧ください。ハルビンから東京までは意外と近くて、直行便で2時間30分ぐらいにつきます。地図上に表示しているように2,6000円でいけると書いてありますが、実は1月に航空会社にセールがあって、往復が26000円で済みます。皆様はハルビンの魅力を体験したくになったら是非1月にハルビンに行ってみてください。

私は早稲田大学人間科学研究科修士課程に在籍しております。現在は修士2年生です。専攻は社会保障政策です。私の修論テーマは、医療・介護連携のためのネットワークのあり方です。つまり、ICT技術で医療分野と介護分野を繋がって、高齢者が要介護状態ながらも住み慣れた地域で生活続けられる方法を確認することです。いわゆる、情報技術で地域内での包括的な介護サービスを実現する考え方です。また、論文の中に、日本のことだけではなく、日中両国の比較もあります。中国は日本と同じような高齢化が急速に進んでいます。2016年末まで、中国において60歳以上の高齢人口は23086万人になり、総人口の16.7%に占め、そのなかで65歳以上の高齢人口は15003万人

になり、総人口の 10.8%に占めている。ちなみに、中国では 60 歳以上の人が高齢者と法律上にみとめています。現在、中国では正式な介護保険はないという状態になっていますが、全国で15の都市で介護保険のモデルを実験しているような段階です。そして、私は日本のこれまでの経験を整理しながら、将来、中国での正式な介護保険に少しでも貢献ができればと思います。

奨学生になって、半年が経ちました。この短い間にいろんな美しい思い出ができました。

ロータリー米山奨学金が単に留学生に経済的な援助だけでは、ロータリアンと奨学生との繋がりも重視し、留学生に精神的な応援の役にも果たしています。

例会で、ロータリアンの方々と日本での生活の悩みや日中の文化について色々話することができます。大学とは違う日本社会を感じることができます。特に、6月の時、私は就職の件で落ち込んでいて、例会の時に泣いてしまったことがありました。人間南クラブの皆さんが応援してくれて、慰めてくれました。就職が決めたあとに祝いのプレゼントまでもいただきました。外国でこういう支えてくれる人たちがいることに大変感謝の気持ちを持っています。

また、ロータリー米山奨学会のカウンセラー制度とても素晴らしい制度だと思います。私のカウンセラーさんは毎回、例会が終わった後に、車で学校まで連れてくれ、最後に必ず「勉強頑張るね」と言ってくれます。カウンセラーさんが私の父と同じような言葉を言ってくれて、その時、日本では私の家族もいるだと思います。そして、5月の時に、カウンセラーさんに誘われ、家族の方々と楽しくお食事することができました。日本人の優しいをもっとかんじました。

その食事のあとに、私はいろいろ考えました。ロータリアンが世界の平和と奉仕の信念を持っているために我々を援助してくれました。将来私もロータリアンになりたいと思って、世界を優しくなるために自分なりの力を尽くしたいと思います。

この半年間に、オリエンテーション、秩父の森の清掃、学友総会、秩父音頭祭りなどを傘下することによって、日本の文化を体験できるし、他の優秀な留学生と交流できる場としても素晴らしいだと思います。このようなことは、もし奨学生にならなかつたらこういう体験できないことと存じます。そして、私は自分が母国と日本との懸け橋のような人になりたいことを忘れずに頑張っています。

ロータリー米山奨学生になってない時から、私は母国と日本との懸け橋になりたいと思って、中国語教師のアルバイトをし始めました。日本人の学生に中国語を教えている中に、中国のことを発信しながら、日中両国の相違点を少しずつ理解ができています。

また、今年うちの研究室のゼミ合宿は北京で行い

ました。北京で北京大学と学术交流をし、博士老齡健康フォーラムに参加し、施設見学や文化見学をしました。私が今回の主役を務め、プランやスケジュールなどの件で北京大学側を調整し、通訳の役割を担当しました。今回の合宿のために、時間や力をたくさんかけましたが、指導先生やゼミから好評をいただき、嬉しかったです。今回の合宿によって、私が初めて「懸け橋」の意味を自分自身で体験できました。今後とも、様々な分野で活躍していきたいと思っています。

ロータリー米山奨学金は私にとって、世界観を広げて、社会奉仕や世界の平和への責任感を強くなりました。これから、私はずっとロータリー米山奨学生として、誇り持って、立派な人間になりたい、社会に貢献し、恩返しをしたいと思っています。

7月中旬に、私が日立公共システムという、日立グループに所属する会社の内定をもらい、9月21日に内定式に参加しました。これで来年、日本で働くことを決めました。しばらく、中国に戻らないですが、日本と母国の間の懸け橋になる志を忘れずに頑張りたいと思っています。

ご静聴ありがとうございました。



【閉会点鐘】13:30

鴨下三夫会長



平成29年10月25日(水)

4クラブ親睦合同ゴルフ懇親会



BGM ジャズピアノ(林 ちえこ)様



事務所：鶴ヶ島市商工会館内

鶴ヶ島市鶴ヶ丘 855

TEL049-271-6600

FAX049-271-6610

例会場：アルカーサル迎賓館川越

川越市鯨井新田4-11 TEL049-231-7777

E-mail: tsurugashima.rc@ah.wakwak.com

ホームページURL <http://tsurugasuma-rc.jp>

例会日時：水曜日 12:30~13:30